

## 第3回高校生ものづくりコンテスト山形県大会兼東北大会予選会 「木材加工部門」について

木材加工部門事務局（山形電波工業高等学校）  
石塚 真弘

### 1 はじめに

今大会は木材加工部門として3回目の開催であり、また昨年に続いて課題も変更されたことから、非常にレベルの高い大会であった。昨年度行われた第2回大会と同様、県内の建築関係学科が設置されている6校から計12名の選手生徒が参加し、3時間という限られた時間の中で精一杯取組んだ。

### 2 大会概要

#### 1) 課題

昨年11月に大阪府で行われた全国大会の課題とほぼ同様の内容とし、3時間の競技時間の中で限られた材料と道具によって課題作品を完成させる。

#### 2) 日時及び場所

平成20年6月21日（土）

山形県立山形職業能力開発専門校1年実習棟

#### 3) 参加者

参加校：山形県立山形工業高等学校

同 鶴岡工業高等学校

同 米沢工業高等学校

同 新庄神室工業高等学校

同 長井工業高等学校

山形電波工業高等学校

以上の各校から2名ずつ計12名参加

#### 5) 審査

山形職業能力開発専門校、大泉昇先生を委員長とした3名の審査員による減点法で総合的に審査した。

### 3 大会結果

高い技術を必要とする課題であり、当初より制限時間内に完成に至る生徒がでるのか心配する声があったが、結果は参加12名中11名が制限時間内に完成、さらに1位と4位までの得点の差が9点と僅差のなかで非常にレベルの高い大会となった。尚、成績上位者は以下の通りである。

第1位 長井工業高校 94点

第2位 新庄神室産業高校 89点



〈写真1〉競技の様子



〈写真2〉競技の様子

第3位 鶴岡工業高校 84点

### 4 まとめ

この大会を通して、参加した生徒のみならず大会に係わったすべての人々にもものづくりの喜びを少しでも享受できたのは大きな収穫であった。

今年度は昨年度の反省を十分活かしたつもりだったが、事務局が至らず、様々な面で大変ご迷惑をお掛けした。

最後に大会の開催・運営に関して関係各位・各機関及び参加校各先生方の協力のもとで無事終えることが出来た。改めて感謝申し上げたい。